

Microsoft® Windows11 における 弊社製品ご使用上の注意点

【本マニュアルの扱い】

1. 本製品は、関連知識を有する専門家の方が使用することを前提に製造された製品です。本製品を使用 される前には必ず本ユーザーズ・マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

2. 本ユーザーズ・マニュアルは、いつでも確認できるように保管してください。また、いつでも正しい

 ホユーザーズ・マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更されることがあります。また、弊社 ホームページからダウンロードされるなどによって、最新の版の入手を心掛けてください。 4. 本ユーザーズ・マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。 5. 本ユーザーズ・マニュアルで使用されている会社名、製品名は各社の商標あるいは登録商標です。 6. 本ユーザーズ・マニュアルの内容について万全を期して製作しておりますが、万一ご不審な点や誤り、 記載漏れなどお気づきのことがございましたら、お買い求めの販売店までご連絡いただけるよう、お

願いいたします。

操作を行えるよう、読み返してください。

AVAL DATA CORPORATION

7. 運用した結果の影響に関しては、6.項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

一	3
1. はじめに	4
1−1 関連資料 1−2 アイコン表記について	4 4
2. 高速スタートアップの無効化について	5
2-1 高速スタートアップの無効化設定手順 2-2 設定を保存せず高速スタートアップを無効化する	5 9
3. スリープモード/休止モードの無効化について	10
3-1 スリープモードの無効化設定手順 3-2 休止モードの無効化設定手順	10 13
4 NET FRAMEWORK3.5 以下のインストールについて	16
4-1 オフライン環境下における.NET FRAMEWORK3.5 のインストール手順チャーンの (1) のののののののののののののののののののののののののののののののののの	17
5. トラブルシューティング	21
5-1 認識されない問題の発生条件 1 5-1-1 ドライバ認証互換性問題の症状 5 1 2 Windows バージョン: ///FEI 記会 / http:///FEI 記会 / http:////FEI 記会 / http:///////////////////////////////////	21 22
5-1-2 Windows ハーション/DEF1 設定/セキュアンート設定確認方法	25 25
5-2 認識されない問題の発生条件 2	26
5-2-1 コア分離/メモリ整合性有効時の症状	27
3-2-2 コア分離/メモリ登台性の設定確認力法 5-2-3 コア分離/メモリ整合性の無効化設定手順	∠ŏ 32
改訂履歴	35
お問い合わせ	36

1. はじめに

本書は Microsoft® Windows11 環境で、弊社製品をご使用になる際の注意点を記載しております。 . NET Framework3.5 のインストール及び、Windows11 の設定変更を行わない場合、弊社製品が正常に動作し ないことがあるため、各章の内容に従い設定の変更を行ってください。

1-1 関連資料

弊社 HP に対応 0S 一覧表が掲載されています。 各ボードの対応 0S が記載されていますので、以下リンク先よりご確認ください。

www.avaldata.co.jp/support/os/os

1-2 アイコン表記について

このマニュアルでは、弊社製品を安全にお使いいただくために、以下のアイコン表記を使用しています。

アイコン	意味
()	特に注意すべき点を説明します。
W	ヒントになる点を説明します。
•	注意しなければならない点を説明します。

2. 高速スタートアップの無効化について

Windows11の高速スタートアップは、PCの起動が早くなる機能です。 しかしこの機能を設定した状態で PC をシャットダウンし、ハードウェア構成の変更(※)などを行うと、次回 起動時に不具合が発生する可能性があります。

※ハードウェア構成変更例

- ・PCI Express スロットへのボード挿抜、差し替え
- ・Windows Update による更新プログラムインストール など

これは、シャットダウン時にシステム情報をファイルに保存し、起動時にはそのシステム情報を使用して PC を再開していますが、シャットダウン時と起動時で整合性が取れなくなるとこのような現象が発生します。 そのため、ご使用の PC 上でハードウェア構成の変更を行う場合は必ずこの機能を無効に設定した状態でシャットダウンを行ってください。

2-1 高速スタートアップの無効化設定手順

以下に「高速スタートアップ無効化」の手順を記述します。

[手順 1] **検索ボックス**をクリックします。

ρ 100

[手順2]

テキストボックスに「**コントロール**」と入力します。 コントロールパネルが表示されますのでクリックします。

רם אעב 🗘	
すべて アブリ ドキュメント 設定 その他 ~	
最も一致する検索結果	
コントロール パネル アプリ	
設定 (6+)	コントロール パネル アプリ
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ルが表示されない場合は、「コントロール パネル」と

カしてください。なお、コントロールとパネルの間は半角スペースを入力します。

[手順3] ハードウェアとサウンドをクリックします。



[手順 4]

電源ボタンの動作の変更をクリックします。



[手順5]

現在利用可能ではない設定を変更しますをクリックします。

🍃 システム設定					_	
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow $	ハードウェアとサウンド > 電源オプシ	/ヨン > システム設定	~	D סאגב	ール パネルの検索	Q
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 5	ソール(T)					
電源ボタン コンピューターの す して利用	パの定義とパスワード保護の)電源設定を選択できます。このペ− 引可能ではない設定を変更します	有効化 -ジの設定に対して行う変更	は、お使いのすべての	電源プランに適用さ	nt	
電源とスリーフ	「ボタンの設定					
• ا	源ボタンを押したときの動作:	シャットダウン	\sim			
ہ 🔘	リープ ボタンを押したときの動作:	スリープ状態	\sim			
シャットダウン ② 高速ス これによ ② スリーフ 電源メ ③ ロック	設定 タートアップを有効にする(推奨) :り、シャットダウン後の PC の起動B ' ニューに表示されます。 :態 ニューに表示されます。	専間が速くなります。再起動!	は影響を受けません。」	洋細情報		
			変更の	保存 +12	ル	

[手順 6]

高速スタートアップを有効にする(推奨)のチェックボックスを外し、変更の保存をクリックします。

● システム設定		
\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \clubsuit \land	コントロール パネルの検索	م
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)		
電源ボタンの定義とパスワード保護の有効化		1
コンピューターの電源設定を選択できます。このページの設定に対して行う変更は、お使いのすべての電源プラン す。	に適用されま	
電源とスリープボタンの設定		
電源ボタンを押したときの動作: シャットダウン ~		
◯ スリープ ボタンを押したときの動作: スリープ状態 ∨		
シャットダウン設定		
□ 高速スタートアップを有効にする(推奨) これにより、シャットシリンをの PC の起動時間が速くなります。再起動は影響を受けません。詳細情報		
✓ スリーブ 電源メニューに表示されます。		
○ 休止状態 電源メニューに表示されます。		
✓ ロック アカウントの画像メニューに表示されます。		1
変更の保存	キャンセル	

以上で設定は完了です。

2-2 設定を保存せず高速スタートアップを無効化する

以下手順であれば、「高速スタートアップ」が有効に設定されている状態でも、高速スタートアップが無効に された状態と同じように、シャットダウンを行うことが可能です。

[手順1]

スタートアイコンをクリックし、電源ボタンをクリックします。

[手順2]

Shiftキーを押しながらシャットダウンをクリックすると、高速スタートアップを一時的に無効にしたシャットダウンが行われます。



3. スリープモード/休止モードの無効化について

弊社製品をご使用中に PC がスリープモードまたは休止モードに入った場合、復帰以降が動作保証対象 外となります。弊社製品をご使用になる際は必ずスリープモード/休止モードの無効化設定を行うように してください。

3-1 スリープモードの無効化設定手順

以下にスリープモードの無効化設定手順を記述します。

[手順1]

検索ボックスをクリックします。



[手順2]

テキストボックスに「**コントロール**」と入力します。 予測変換によりコントロールパネルが表示されますのでクリックします。

P コントロールパネル		
すべて アブリ ドキュメント 設定 その他 ~		
最も一致する検索結果		
コントロール パネル アプリ		
設定 (6+)	コントロール パネル	
	☑ 開く	
	v	/

カしてください。なお、コントロールとパネルの間は半角スペースを入力します。

[手順 3]

ハードウェアとサウンドをクリックします。

💹 コントロール パネル	- D X
← → ヾ ↑ 🖾 > コントロール パネル	 C コントロール パネルの検索
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 🔻
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存	ユーザーアカウント ◆ アカウントの種類の変更
バックアッフと復元 (Windows 7) ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示	デスクトップのカスタマイズ デスクトップのカスタマイズ
ハードウェアとサウンド デバイスの追加 デバイスの追加	日付、時刻、数値形式の変更 コンピューターの簡単操作 設定の提案の表示 視覚ディスプレイの最適化
プログラム オログラムのアンインストール	

[手順 4] **電源プランの編集**をクリックします。



[手順 5]

コンピューターをスリープ状態にするのドロップダウンリストをクリックし、**適用しない**を選択します。 次に、変更の保存をクリックします。

🍃 プラン設定の編集					—	
$\leftarrow \rightarrow \cdot \cdot \uparrow$	濠 ≪ ハードウェアとサウンド > 電源	■オプション > プラン設定の料	偏集 ~	C		Q
ファイル(F) 編集(E) 表示	⊼(V) ツール(T)					
プラ スリー	ラン設定の変更: バランス ープ状態やその他のディスプレイ設定を	お使いのコンピューターに適用	するまでの時間を指定して	ください。		
Ľ	ディスプレイの電源を切る:	適用しない	\sim			
۲	コンピューターをスリープ状態にする:	適用しない	~			
詳細	田な電源設定の変更(C) ブランの既定の設定を復元(R)					
			変更の	0保存 キャン	パセル	

以上で設定は完了です。

3-2休止モードの無効化設定手順

以下に休止モードの無効化設定手順を記述します。

[手順1]

検索ボックスをクリックします。



[手順 2]

テキストボックスに「**コントロール**」と入力します。

予測変換によりコントロールパネルが表示されますのでクリックします。

コントロール パネル アプリ
☑ 開<

14	予測変換でコントロールパネルが表示されない場合は、「コントロール パネル」と入
8	カしてください。なお、コントロールとパネルの間は半角スペースを入力します。

[手順 3]

ハードウェアとサウンドをクリックします。

💹 コントロール パネル	- D X
← → ヾ ↑ 🖾 > コントロール パネル	 C コントロール パネルの検索
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 🔻
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存	ユーザーアカウント ◆ アカウントの種類の変更
バックアッフと復元 (Windows 7) ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示	デスクトップのカスタマイズ デスクトップのカスタマイズ
ハードウェアとサウンド デバイスの追加 デバイスの追加	日付、時刻、数値形式の変更 コンピューターの簡単操作 設定の提案の表示 視覚ディスプレイの最適化
プログラム オログラムのアンインストール	

[手順 4] **電源プランの編集**をクリックします。



[手順5]

詳細な電源設定の変更をクリックします。

🍃 ブラン設定の編集			-	- 🗆 X
← → · ↑ 🦃 « ハードウェアとサウンド > 電源オ	†プション → プラン設定の編集	~ C		م
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)				
プラン設定の変更: バランス				
スリープ状態やその他のディスプレイ設定をお	3使いのコンピューターに適用する	までの時間を指定してください。		
🔮 ディスプレイの電源を切る:	適用しない V			
③ コンピューターをスリーブ状態にする:	適用しない ~			
詳細な電源設定の変更(C)				
このフラブの既たの設定を復ル(K)				
		変更の保存	キャンセル	

[手順 6]

スリープをクリックします。次に、**次の時間が経過後休止状態にする**をなしに設定し OK をクリックします。

🗃 電源オプション	? ×
詳細設定	
カスタマイズする電源プランを選択してから、 で電源を管理する方法を選択してください。	お使いのコンピューター 。
パランス [アクティブ] ー	
 ハードディスク Internet Explorer デスクトップの背景の設定 ワイヤレス アダプターの設定 スリープ 次の時間が経過後スリープする 設定:なし ハイブリッドスリーブを許可する (ア ハイブリッドスリーブを許可する) (ア フリーブ解除タイマーの許可) 	
既定の)プランの復元(R)
ОК 	2ル 適用(A)

以上で設定は完了です。

4. . Net Framework3.5 以下のインストールについて

Windows11 は.NET Framework3.5/3.0/2.0(以下.NET Framework3.5)がインストールされていません。

そのため、.NET Framework3.5 が必要なアプリケーションを起動した場合、以下のメッセージダイアログ が表示されてしまい、アプリケーションを起動することができません。 この問題を回避するためには.NET Framework3.5 をインストールして頂く必要があります。



上記メッセージが表示された場合、**この機能をダウンロードしてインストールする**を選択し、インストールを行ってください。

この機能をダウンロードしてインストールするを選択後、以降は画面の指示に従いインストールを完 了してください。



ご使用の PC がネットワークに接続されていないオフライン環境下の場合、上記の方法で.NET Framework3.5 をインストールすることができません。 その場合は、<u>オフライン環境下における.NET Framework3.5 のインストール手順</u>を参照下さい。

4-1 オフライン環境下における. NET Framework3.5 のインストール手順

オフライン環境下において、.NET Framework3.5 をインストールする手順を記述します。 なお、Windows11 のインストール用ディスクが必要になりますのでご注意ください。

[手順1]

Windows11 のインストール用ディスクをドライブに入れます。

[手順 2]

検索ボックスをクリックします。



[手順3]

Ŵ

テキストボックスに「**コマンド**」と入力します。

予測変換によりコマンドプロンプトが表示されますので管理者として実行をクリックします。

すべて	て アプリ ドキュメント 設定 その	の他 ~		
最も一	致する検索結果			
P 1	בער לבער לבער ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר ביר		25.	
設定			コマンド プロンプト	
ΰł	対話型コマンドライン ツール用のターミナ ル ホスト アプリを選択します	>	דע אין	
Ç	ナレーター キーボード レイアウト	>	2 開<	
	アプリ実行エイリアスの管理	>	🕞 管理者として実行	
P	ナレーター キーをロックします	>	🗁 ファイルの場所を開く	
3	カラー フィルターのキーボード ショートカット	>	☆ スタートにピン留めする タスク バーにピン留めする	

予測変換でコマンドプロンプトが表示されない場合は、「コマンド プロンプト」と入 カしてください。なお、コマンドとプロンプトの間は半角スペースを入力します。

[手順 4]

以下コマンドを入力します。 「Dism /online /enable-feature /featurename:NetFx3 /All /Source:D:¥sources¥sxs /LimitAccess」 ※ここではDドライブにWindows11のメディアが挿入されているものとします。

[手順 5] **操作は正常に完了しました**と表示されるとインストールは終了です。

■ 管理表・コマンドブロンブト ー	 ×
Microsoft Windows [Version 10.0.22000.376] (c) Microsoft Corporation. All rights reserved.	
C:¥Windows¥system32>Dism /online /enable-feature /featurename:NetFx3 /All /Source:D:¥sources¥sxs /LimitAccess	
展開イメージのサービスと管理ツール バージョン: 10.0.22000.1	
イメージのバージョン: 10.0.22000.376	
機能を有効にしています ====================================	
C:¥Windows¥system32>	

[手順 6] 次に.NET Framework 3.5の有効化設定がされていることを確認します。 検索ボックスをクリックします。



[手順7]

テキストボックスに「**コントロール**」と入力します。 予測変換によりコントロールパネルが表示されますのでクリックします。

Α コントロールパネル	
すべて アプリ ドキュメント 設定 その他 ~ ー	
最も一致する検索結果	
コントロール パネル アプリ	
没定 (6+)	コントロール パネル アプリ
	[] 開<
	· · · · ·
● 予測変換でコントロールパネ	・ルが表示されない場合は、「コントロール パネル」。

カしてください。なお、コントロールとパネルの間は半角スペースを入力します。

[手順 8]

プログラムのアンインストールをクリックします。

🖼 コントロール パネル	×
← → ~ ↑ 🖾 > コントロール パネル	~ C コントロール パネルの検索 ク
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T)	
コンピューターの設定を調整します	表示方法: カテゴリ 🔻
システムとセキュリティ コンピューターの状態を確認 ファイルのだックアップコピーを保存 バックアップを復元 (Windows 7)	ユーザー アカウント ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
ネットワークとインターネット インターネットへの接続 ネットワークの状態とタスクの表示	・デスクトップのカスタマイズ 時計と地域
ハードウェアとサウンド デバイスとブリンターの表示 デバイスの追加	日付、時刻、数値形式の変更 コンピューターの簡単操作 設定の提案の表示 増売にコゴレムの見ませ
■ プログラム プログラムのアンインストール	代見リコスノレコの意識化

[手順 9]

Windows の機能の有効化または無効化をクリックします。



[手順 10]

. NET Framework 3.5(. NET 2.0 および 3.0 を含む)のチェックが外れていたらチェックを入れ、OK を選択します。

💽 Windows の機能	—		\times
Windows の機能の有効化または無効化			?
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機 ボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチェック ボックスは、 ねことを表します。	能を無効に 機能の一部	するには、う が有効にな	チェック こってい
😠 📄 .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む))		
🕀 📑 MET Framework 4.8 Advanced Services			
□ Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サービス			
🕀 🔲 Hyper-V			
📄 Linux 用 Windows サブシステム			
Microsoft Defender Application Guard			
✓ Microsoft PDF 印刷			
✓ Microsoft XPS ドキュメント ライター			
🗉 🔲 Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー			
⊞ □ BultiPoint Connector ■			
	ок	キャンヤ	211/

以上で設定は完了です。

5. トラブルシューティング

弊社の一部製品において、Windows11環境下で正常に認識されない問題が確認されています。 もし以下の症状が発生した場合は、各症状の対処方法に従い設定を変更してください。

<u>5-1-1 ドライバ認証互換性問題の症状</u> <u>5-2-1 コア分離/メモリ整合性有効時の症状</u>

5-1 認識されない問題の発生条件1

以下の発生条件に該当する環境で弊社製品をご使用の場合(<u>ドライバ認証互換性問題の症状</u>が発生した場合))、後述する回避方法に従ってセキュアブートを無効化してご使用ください。

ドライバ認証互換性問題の対策版デバイスドライバは製品毎に順次リリース予定です。 なお、ドライバ認証互換性問題の対策版デバイスドライバを使用している場合は、セキュアブートを無効化 する必要はありません。

[発生条件]

以下の条件を全て満たす環境にて<u>ドライバ認証互換性問題の症状</u>が発生します。

- ・Windows10以降未対応のデバイスドライバ使用時。
- ・Windows11 バージョンH21H2(ビルド番号 22000)以降がインストールされた PC。
- ・マザーボードが UEFI 対応かつセキュアブート設定が有効に設定されていること。



上記発生条件に該当するか分からない場合、Windows バージョン/UEFI 設定/セキュア ブート設定確認方法に記述されている内容を参考にご使用環境の確認を行ってください

5-1-1 ドライバ認証互換性問題の症状

[症状]

ドライバ認証エラーにより弊社製品が正常に認識・動作しません。

具体的には、以下図のようにデバイスマネージャ上で!マークが表示されます。

昌 デバイス マネージャー	
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
⇐ ➡ 🖬 📴 🖬 🛶 🖳 💺 🗙 🕒	
CESKTOP-1HEMPGT	
Alp AVALDATA APX-3664(CoaXPress Image Capture Module)	
AVALDATA APX-3664(CoaXPress Image Capture Module)のプロパティ	×
全般 Status ドライバー 詳細 イベント リソース	
AVALDATA APX-3664(CoaXPress Image Capture Module)	
デバイスの種類: Aip	
製造元: AVAL DATA CORPORATION	
場所: PCI バス 2, デバイス 0, 機能 0	
デバイスの状態	
このデバイスに必要なドライバーのデジタル署名を検証できません。ハードウェアま たはソフトウェアに最近加えられた変更により、正しく署名されていないファイルや 破損したファイルがインストールされた可能性があります。また、出所の不明な悪 意のあるソフトウェアであることも考えられます。(コード 52)	
•	

5-1-2 Windows バージョン/UEFI 設定/セキュアブート設定確認方法

以下に Windows バージョン、UEFI 設定、セキュアブート設定の確認方法を記述します。



[手順 2]

テキストボックスに「msinfo32」と入力後、システム情報が表示されますのでクリックします。

すべて アブリ ドキュメント 設定 その他 ~		
最も一致する検索結果		
システム情報 アブリ		
	6	
	システム情報	
	775	
	☑ 開<	
	・ 管理者として実行	
	🗁 ファイルの場所を開く	
	☆ スタートにピン留めする	

[手順3]

システム情報が表示されます。 以下の発生条件を全て満たした場合、対象ドライバで<u>ドライバ認証互換性問題の症状</u>が発生します。

[発生条件]

項目	值
バージョン	ビルド 22000 以降
BIOS モード	UEFI
セキュアブートの状態	有効

🍇 システム情	報	– 🗆 X
ファイル(F) 編	i集(E) 表示(V) ヘルプ(H)	
システムの要	項目	值
⊡ ハードウェ	OS 名	Microsoft Windows 11 Pro
⊕ コンポーオ	バージョン	10.0.22000 ビルド 22000
■ ソフトワエ	OS の他の説明	利用个可
	OS 製造元	Microsoft Corporation
	システム名	DESKTOP-1HEMPGT
	システム製造元	ASUS
	システムモデル	System Product Name
	システムの種類	x64-ベース PC
	システム SKU	SKU
	プロセッサ	Intel(R) Core(TM) i5-10400 CPU @ 2.90GHz、2904 Mhz、6 個のコア、
	BIOS バージョン/日付	American Megatrends Inc. 0607, 2020/05/29
	SMBIOS バージョン	3.2
	埋め込みコントローラーのバージョン	255.255
	BIOS モード	UEFI
	ベースボード製造元	ASUSTeK COMPUTER INC.
	ベースボード製品	ROG STRIX Z490-F GAMING
	ベースボード バージョン	Rev 1.xx
	プラットフォームの役割	デスクトップ
	セキュア ブートの状態	有効
	PCR7 構成	表示するためには昇格が必要です
検索文字列()	W):	検索(D) 検索を閉じる(C)
□ 選択したカ	テゴリのみ(S) 🗌 カ	テゴリの名前だけ検索する(R)

5-1-3 ドライバ認証互換性問題の回避方法(セキュアブートの無効化)

ドライバ認証互換性問題の回避方法について以下に記述します。

[手順1]

PC 起動後、BIOS (UEFI)の設定画面に入ります。 ※一般的に起動画面で F1, F2, F12, Esc, Del などのキーを押下します。

[手順 2]

Secure Boot 機能を無効化します。

なお、Secure boot 機能は、マザーボード毎に設定箇所が異なりますが、一般的には Security や Boot などの項目内で設定変更が可能です。



[手順3]

Secure boot 機能の設定変更後、設定の保存を行い、PC を再起動します。



以上で設定は完了です。

5-2 認識されない問題の発生条件2

以下の**発生条件**に該当する環境で弊社製品をご使用の場合、後述する回避方法に従ってコア分離のメモリ整合性を無効化してご使用ください。

[発生条件]

一部の製品において以下の条件を満たす場合、<u>コア分離/メモリ整合性有効時の症状</u>が発生します。

・以下画像のコア分離のメモリ整合性がオンに設定されていること。

Windows セキュリティ		- 0 X
<- ≡ ŵ ホ −ム		質問がありますか? ヘルプを表示
 ウイルスと容威の防止 アカウントの保護 (ャ) ファイアウォールとネットワーク保護 	メモリ整合性 攻撃によって悪意のあるコードが高セキュリティプロセス に挿入されるのを防ぎます。 オン	Windows セキュリティの機能向上に協 力 フィードバックの送信
 アフリとフラウザーコントロール デバイス セキュリティ デバイスのパフォーマンスと正常性 ファミリーのオブション 保護の履歴 	詳細情報	プライパシーの設定を変更する View and change privacy settings for your Windows 11 device. プライパシーの設定 プライパシー ダッシュボード プライパシーに関する声明
珍 設定		



5-2-1 コア分離/メモリ整合性有効時の症状

[症状]

メモリ整合性が有効の場合、弊社製品が正常に認識・動作しません。 具体的には、以下図のようにデバイスマネージャ上で!マークが表示されます。

📇 デバイス マネージャー	AVALDATA Virtual COM Port (COM3)のプロパティ	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) (テー→) 〒 □ □ □ □ ◎ □ ■ × ●	全般 ポートの設定 ドライバー 詳細 イベント	
 ✓ ^A DESKTOP-1HEMPGT ✓ ^A Aip ✓ AVALDATA APX-3326(Image Capture Module) 	AVALDATA Virtual COM Port (COM3)	
> ■ IDE ATA/ATAPI コントローラー > 単 オーディオの入力および出力 > ■ キーボード > ■ コンピューター	デバイスの裡類: ハート (COM 2 LPT) 製造元: AVAL DATA 場所: 不明	
 > ■ サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー > ■ システム デバイス > ■ システム デバイス > ■ ソフトウェア コンポーネント > ■ ソフトウェア デバイス > ■ ディスク ドライブ > ■ ディスプレイ アダプター > ■ ディスプレイ アダプター > ■ ディスプレイ アダプター > ■ キットワーク アダプター > ■ とューマン インターフェイス デバイス > ■ プロセッサ > ■ ポータブル デバイス 	- デバイスの状態 このハードウェアのデバイスドライバーを読み込むことができません。ドライバーが壊 れているか、ドライバーがない可能性があります。(コード 39) {正しくないイメージ} %hs は Windows 上では実行できないか、エラーを含んでいます。元のインスト ールメディアを使用して再インストールするか、システム管理者またはソフトウェア の製造元に問い合わせてください。エラー状態 0x	
◆ 算 ホート(COM 2 LP1)	OK キャンセル	

仮想 COM ツールを使用して COM ポートをアサインした場合、以下エラーメッセージが 表示されますが、こちらもメモリ整合性が有効の場合に表示されます。 \times avdCOMmng Ver 1.3.2.0 COM Information 3ch 4ch DeviceName BoardID Connect 1ch 2ch APX-3326 0 Connected COM3 free --**○**1ch ○2ch ○3ch ○4ch Current COM COM3 ♦ 뢎 プログラム互換性アシスタント \times Virtual COM Port COM3 (assigned) ~ このデバイスにドライバーを読み込めません Apply ドライバー: avdcom.sys avdcom.sys Status セキュリティ設定により、このドライバーを読み込めません。このドライバーを読み込むには、設定を調整する必要があります。 Information COM3 was installed and assigned. □ 今後、このメッセージを表示しない(S) 詳細情報 閉じる(C)

5-2-2 コア分離/メモリ整合性の設定確認方法

以下にコア分離/メモリ整合性の設定確認方法を記述します。 確認方法は2つありますが、システム設定から確認するに記述されている方法で確認できない場合は、シス テム情報から確認するに記述されている方法で確認を行って下さい。

1) システム設定から確認する

[手順 1] **検索ボックス**をクリックします。



[手順 2]

テキストボックスに「コア分離」と入力します。

予測変換によりコア分離/システム設定が表示されますのでクリックします。

「べて アブリ ー	ドキュメント 設定	その他 ~		
も一致する検索結果				
シATA設た				
			コア分離	
			システム設定	

[手順 3]

コア分離が表示されます。メモリ整合性がオンの場合、対象ドライバで<u>コア分離/メモリ整合性有効時の症状</u>が発生します。

Windows セキュリティ		- 0 X
← ≡ ⋒ #-4	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	質問がありますか? ヘルプを表示
 ウイルスと脅威の防止 アカウントの保護 (ŋ) ファイアウォールとネットワーク保護 	メモリ整合性 攻撃によって悪意のあるコードが高セキュリティ プロセス に挿入されるのを防ぎます。 オン	Windows セキュリティの機能向上に協 力 フィードバックの送信
 アフリとフラウザ-コントロール デバイス セキュリティ デバイスのパフォーマンスと正常性 ファミリーのオブション 保護の履歴 	詳細情報	プライバシーの設定を変更する View and change privacy settings for your Windows 11 device. プライバシーの設定 プライバシーに関する声明
段定		

	[手順 3]の画面が表示されずに以下ダイアログが表示された場合は、 <u>システム情報か</u> <u>ら確認する</u> に記述されている方法で設定の確認をお願いします。
Ŷ	ページを使用できません アクセスしようとしているページは、サポートされている機能がなく、使用できません。
	ОК

2) システム情報から確認する

[手順1]

検索ボックスをクリックします。



[手順 2]

テキストボックスに「msinfo32」と入力後、システム情報が表示されますのでクリックします。

「べて アフリ トキュメント 設定 その他 ~	
も一致する検索結果	
システム情報 アブリ	
- 175	~
	システム情報
	アプリ
	管理者として実行

[手順3]

システム情報が表示されます。

以下の発生条件を満たした場合、対象ドライバで<u>コア分離/メモリ整合性有効時の症状</u>が発生します。

[発生条件]

項目	值
仮想ベースのセキュリティ	実行中

🌉 システム情報		— — — X
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)		
システムの要約 ● ハードウェア リソース ● コンポーネント ● ソフトウェア環境	項目 合計物理メモリ 利用可能な物理メモリ 合計仮想メモリ 利用可能な仮想メモリ ページファイルの空き容量 ページファイル カーネル DMA 保護 仮想化ペースのセキュリティ 仮想化ペースのセキュリティのが須せ… 仮想化ペースのセキュリティの利用… 仮想化ペースのセキュリティの構成… 仮想化ペースのセキュリティの構成… 仮想化ペースのセキュリティの構成… 仮想化ペースのセキュリティの表行… Windows Defender アプリケーショ… デバイス暗号化のサポート ハイパーパイザーが検出されました。H…	値 15.8 GB 13.5 GB 13.5 GB 13.2 GB 16.1 GB 2.38 GB C:¥pagefile.sys 無効 実行中 仮想化の基本サポート, セキュアプート, SMM Secu 八イパーパイザーによるコードの整合性の強制 八イパーパイザーによるコードの整合性の強制 強制 強制 無効 表示するためには昇格が必要です
検索文字列(W):		検索(D) 検索を閉じる(C)
□ 選択したカテゴリのみ(S)	□ カテゴリの名前だけ検索する(R)	

5-2-3 コア分離/メモリ整合性の無効化設定手順

コア分離/メモリ整合性の無効化設定方法について以下に記述します。 Windowsの設定又はBIOS設定で無効化を行うことができますので、いずれかの方法で設定変更を行って下さい。

1) Windows の設定で無効化を行う

[手順 1] **検索ボックス**をクリックします。



[手順 2]

テキストボックスに「コア分離」と入力します。

予測変換によりコア分離/システム設定が表示されますのでクリックします。

「べて アブリード -	キュメント 設定	その他 ~		
も一致する検索結果			 	
● コア分離				
** システム設定				
			コア分離	
			システム設定	

[手順3]

コア分離が表示されますのでメモリ整合性をオフに変更し、再起動を行ってください。

Windows セキュリティ		- 🗆 ×
< =	囗 コア分離	
 ῶ π-4	お使いのデバイスで使用可能な、仮想化ベースのセ キュリティを使用するセキュリティ機能です。	質問がありますか? ヘルプを表示
○ ウイルスと脅威の防止	メモリ整合性	
● アカウントの保護	攻撃によって悪意のあるコードが高セキュリティ プロセス に挿入されるのを防ぎます。	Windows セキュリティの機能向上に協 力
(り) ファイアウォールとネットワーク保護	 ● オフ 	フィードバックの送信
🗇 アプリとブラウザー コントロール	5¥ (m /# #2	
🖵 デバイス セキュリティ	音干邪四 1 肖 华权	フライバシーの設定を変更する
── デバイスのパフォーマンスと正常性		View and change privacy settings for your Windows 11 device.
& ファミリーのオプション		プライバシーの設定
		ノフイハシー タッシュホート プライバシーに関する声明



2) BIOS の設定で無効化を行う

[手順1]

PC 起動後、BIOS (UEFI)の設定画面に入ります。

マザーボード毎に設定画面の入り方は異なりますが、一般的には起動画面で F1、F2、F12、Esc、Del などの キーを押下します。

[手順 2]

仮想化機能を無効に設定します。

仮想化機能は、マザーボード毎に設定箇所が異なりますが、一般的には Intel Virtualization Technology や SMV Mode などの項目内で設定変更が可能です。

	[手順2]のBIOS上で仮想化機能を無効に設定した場合、システム設定から確認するに 記述された方法でコア分離/システム設定の確認を行うことができなくなり、以下の メッセージダイアログが表示されます。
•	ページを使用できません アクセスしようとしているページは、サポートされている機能がなく、使用できません。
	ОК

改訂履歴

版	改訂日	改 訂 内 容
A	2022. 09. 29	初版

お問い合わせ

お問い合わせは下記までお願いいたします。

海老名オフィス 営業部		046-240-6944
〒243-0438	0	
神奈川県海老名市めぐみ町2番2号	4	046-240-6945
ViNA GARDENS OFFICE 14 階		
FAQ		fag-avaldata dga in
お問い合わせの前に FAQ をご確認ください		Tay-avaluata. uga. jp
技術的なお問い合わせ		www.avaldata.co.in/contact
ハードウェアやソフトウェア等、製品に関する技術的なご質問		
価格・仕様などのお問い合わせ	4	sales@avaldata co_in
製品の価格や基本的な仕様、在庫等、製品に関する一般的なご質問	\bowtie	sareswavaruata. 60. jp

 \bigcirc

www.avaldata.co.jp

製品のご案内

お問い合わせ受付時間: 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)/9:00~17:45

Microsoft® Windows11 における弊社製品ご使用上の注意点 2022 年 09月 29日 初版

> 編集 株式会社アバールデータ 発行 株式会社アバールデータ

OM22034

Copyright© 2022 AVALDATA CORPORATION